

2025年1月31日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社オーテックに「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、株式会社オーテック（代表取締役社長：市原 伸一）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社オーテックに対する評価結果は、人的資本経営において良好な取組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 成長戦略（3年後、10年後）に基づき、事業拡大に必要な人材確保に向けて、逆算して人員計画を策定しておられます。特に成長が見込まれる環境システム領域については、当該業務を請負える人材の数を確保できない場合、当該事業拡大に影響するため、重点的に獲得を目指すなど、経営戦略を推進するうえで重要な人材像を特定し、人員計画を検討されています。
- ② 処遇改善に向けて、初任給の引き上げや基本給のベースアップ、定年後の継続雇用社員の賃金引き上げ等に取り組んでおられます。
- ③ 従業員の健康に関連する指標として、ストレスチェック受検率やメンタルヘルス不調者発生率、健康診断受診率、プレゼンティーズム等の実績値の経年変化を把握しておられます。

株式会社三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上